

取組の名称		森林整備による環境保全と木1本まるごと活用した取組の展開	
活動主体（団体名）		株式会社 東京チェーンソーズ	
活動主体（団体名）（フリガナ）		カブシキガイシャ トウキョウチェーンソーズ	
取組の内容 （自由記述）	①概要	檜原村を拠点に、森林整備や伐採を行う林業事業、伐採後の木材を加工し、雑貨などを製造する販売事業、森林空間を活用するサービス事業を行っている。一般的に規格外として廃棄され流通しないような木材の根っこや枝葉も含めた1本まるごとの素材を活用し、使い方を提案することで、1本の木の価値を高める取組を展開している。	
	②取組内容を確認できるURL（または資料添付）	https://tokyo-chainsaws.jp/ https://tokyo-chainsaws.jp/forestry/work/ https://tokyo-chainsaws.jp/about/ninshou/ https://tokyo-chainsaws.jp/forestry/message/ https://note.com/koukishin_23/n/nf5b5df0789da https://tokyo-chainsaws.jp/koukishin/	
	③実施時期、頻度	通年	
	④活動場所（所在地）	西多摩郡檜原村	
	⑤活動の規模（参加者数）	22名	
	⑥活動状況がわかる写真（撮影年月日）（既に実施している場合）※	 2023年1月25日	 2023年11月14日
対応する社会課題 （該当する項目にチェック／複数選択可）		<input checked="" type="checkbox"/> 子供の福祉（子供の健やかな成長を社会全体でサポート） <input type="checkbox"/> 都民の健康・長寿（誰もが元気で心豊かに暮らせる地域の実現） <input type="checkbox"/> コミュニティ形成（誰もが集い、支え合うコミュニティを至るところに形成） <input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災／気候変動対策（地球温暖化に伴う豪雨や自然災害等の被害軽減） <input checked="" type="checkbox"/> 地域振興（東京全体の生産性、魅力向上） <input checked="" type="checkbox"/> 観光・文化振興（人々のウェルビーイング、東京のプレゼンス向上） <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業の成長（危機に強い産業構造への転換） <input checked="" type="checkbox"/> 緑や水辺を生かした空間の創出／自然保全・管理（都市機能を高め、世界を魅了）	
活用している生態系の機能 （該当する項目にチェック／複数選択可）		<input checked="" type="checkbox"/> 供給サービス（日々の暮らしに必要な資源を供給／食料、繊維、木材、水、薬品など） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（二酸化炭素の吸収） <input type="checkbox"/> 調整サービス（都市環境の質の向上／ヒートアイランド現象・暑熱環境の緩和） <input type="checkbox"/> 調整サービス（都市環境の質の向上／大気汚染や騒音の低下） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（災害の緩和／台風、洪水、津波、地滑り、雨水浸透、Eco-DRR） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（水質の浄化／窒素やリンの吸収、有機物の取り込み） <input type="checkbox"/> 調整サービス（花粉媒介／植物の世代交代、農作物の収穫量の増加） <input checked="" type="checkbox"/> 文化的サービス（精神を豊かにする機能／芸術的・文化的なひらめき、教育的効果、心身のやすらぎ、観光レクリエーションなど） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（生息・生育環境の提供） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（光合成による酸素の生成） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（地力の維持及び栄養循環）	
貢献の内容 （自由記述）	①人間の幸福に対して	木や自然の良さをたくさんの人に知ってもらうため、また、未来の林業の担い手確保および地域材の需要喚起のため、子どもたちへ向けて、出張型木育ワークショップ「森デリバリー」や本格的な学習機作りを行う「6歳になったら机を作ろう」といった森林体験のイベントなどを開催している。 また、木を素材にしたおもちゃを開発する「子どもの好木心『発見・発掘』プロジェクト」に参画し、多世代が交流できる「おもちゃ」を中心に、観光と産業、森と人をつなぐことにより、地域の活性化に貢献している。	
	②生物多様性に対して	間伐や枝打ちをすることで林内に光が差し込み、明るくなるので、林床の微生物の働きが活性化し、落ち葉の分解が進んで良い土壌ができ、生物多様性にもつながる。 また、自社で所有する森林については、森林の環境保全と地域社会の利益に配慮し、継続可能な形で生産された木材に与えられる国際的な森林認証制度、「FSC® 認証」を取得している。	